

# 奥多摩町獣害報告 LINE アプリ登録・使用 マニュアル

## ① 獣害報告システム LINE QRコード追加

### 獣害報告LINEアプリの始め方

農作物の被害状況を事前に取得・報告して獣害からの被害を防ぐ目的で作成されました。

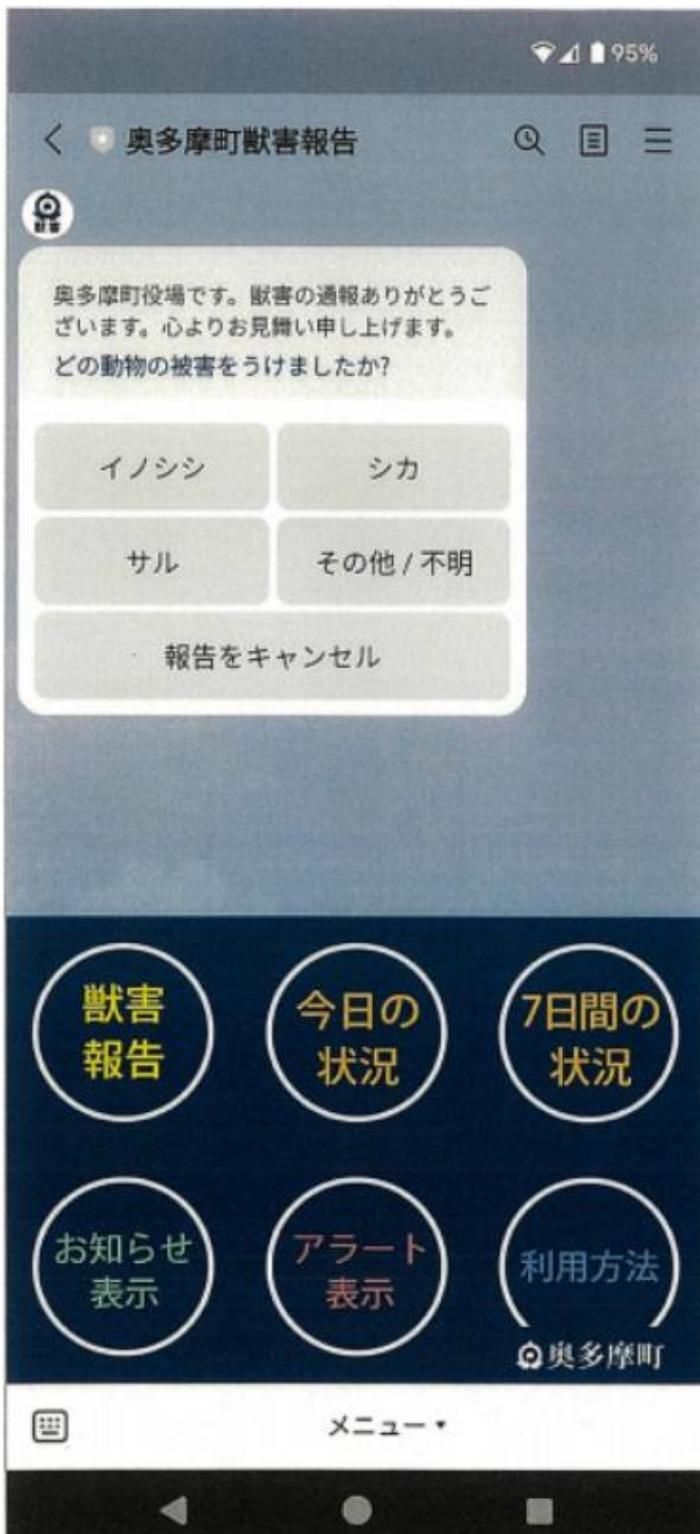
LINEの「奥多摩獣害報告」公式サイトに友達になることで情報の取得や被害報告が出来ます。ご利用は無料です。以下のQRコードからLINE友だちになれば使用することが出来ます。



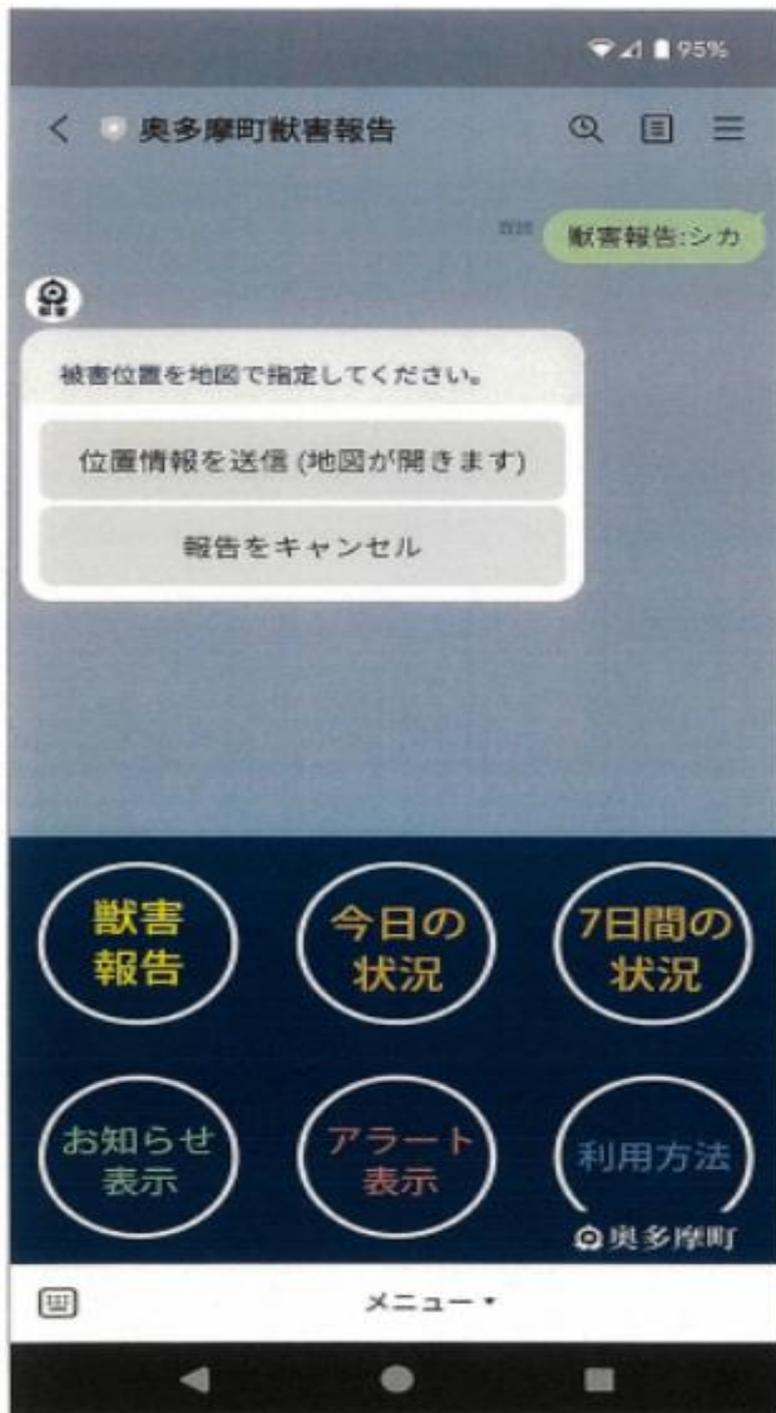
<https://line.me/R/ti/p/@681yrmzb>

ここをタップでLINE友だち追加

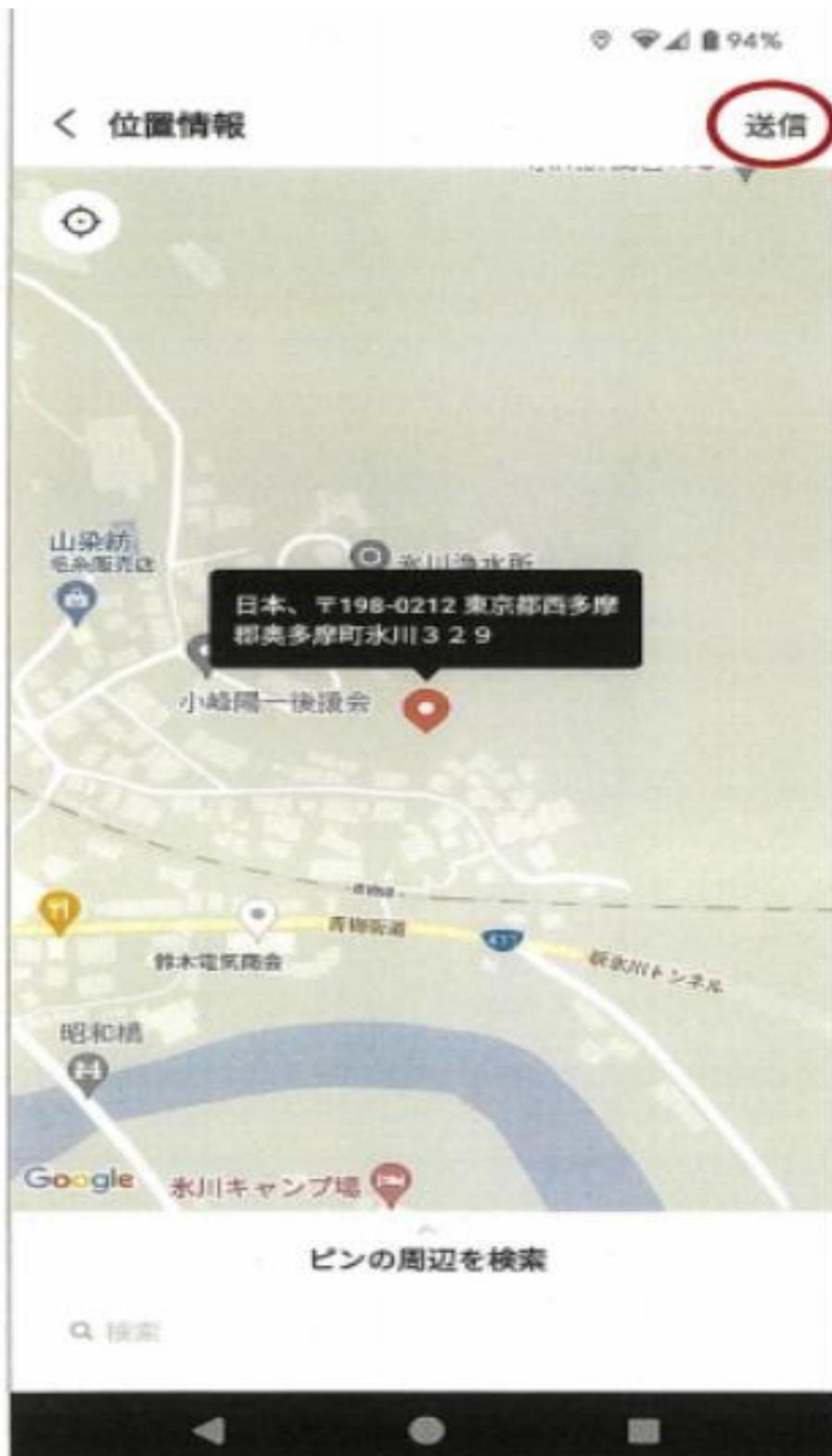
② 獣害報告をタップして「動物」を選択する



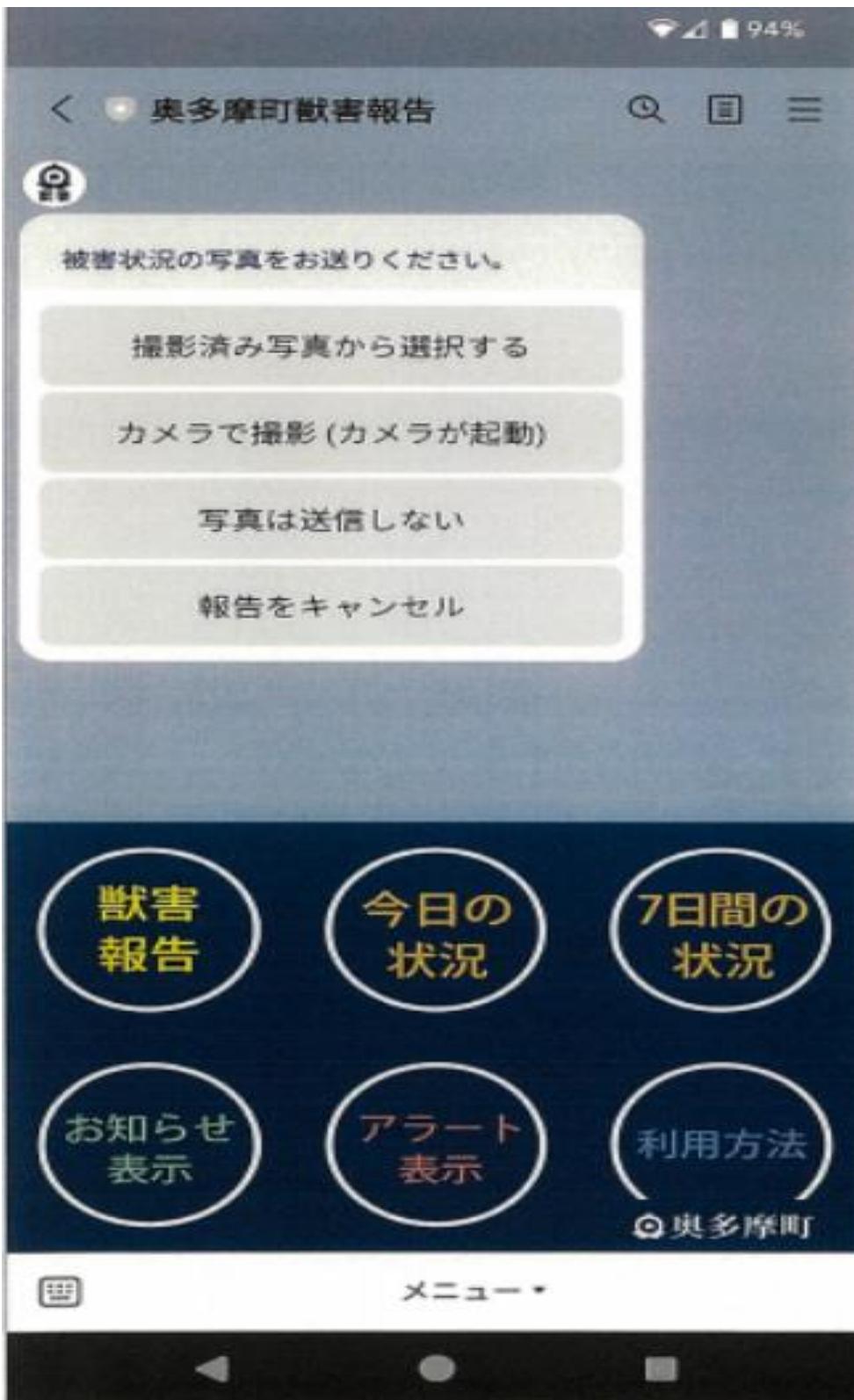
③「位置情報」を送信をタップ



④地図を移動して被害場所に合わせて「送信」



⑤被害状況の写真を送ることが出来る



⑥動物選択～位置送信～写真送信の3ステップで完了

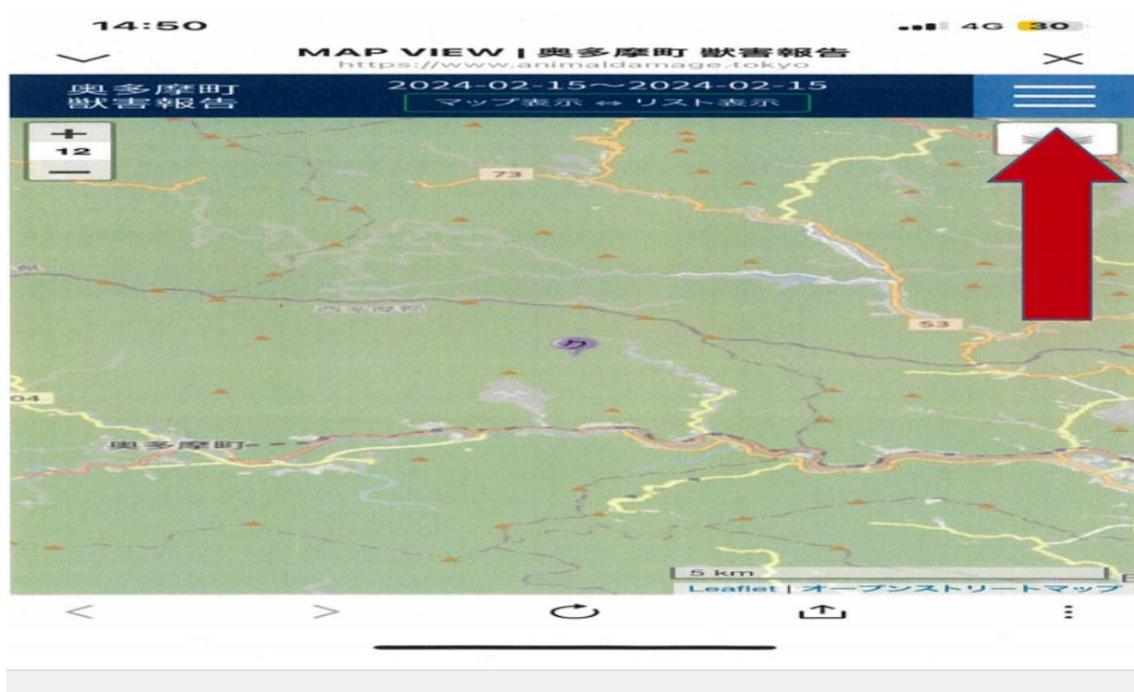


※操作時間は15分以内でお願い致します。15分を過ぎるとタイムアウトしてしまい最初の画面に戻ります。また、このシステムは電波の届かない所では使用できない為、林道内や山の中で「獣害報告」をした場合には、写真だけとっておき、電波の届く位置に戻り次第、獣種を選択して、目撃した場所に地図のカーソルを合わせて写真と一緒に報告していただく事も可能です。

⑦「今日の状況」、「7日間の状況」は当日と1週間の獣害報告データを確認することができる。どちらを開いても全町図（マップ）が表示される



三本線マークをタップすると、期間のページと「本日の状況」、「7日間の状況」、「30日間の状況」といったページが表示される。



①の部分をタップするとカレンダーがでてきて始まりの日付を選択。②の部分をタップして確認したい終わりの日付を選択。③で期間をタップすると選択した期間中のデータを見ることができる。獣害報告があった場所にそれぞれの獣種のピンが刺さっている。



詳細を確認するのであれば上段の④「マップ表示⇄リスト表示」をタップし、「リスト表示」に切り替えるとカレンダーが下部に表示される。獣害報告があった場合は日付部分にどの動物の獣害報告がされているかが記載されており、確認できる。



⑧「お知らせ表示」と「アラート表示」は管理側で利用するもの。例としてあげると実用的に使用し始めた時に熊の出没情報等を「お知らせ表示」で掲載する。システムのメンテナンス期間の周知を「アラート表示」で掲載と分けて使用する予定。緊急的な連絡については「獣害報告」LINE アプリの方に町から直接 LINE で通知する。

